

|| バリュエーションレポート ||

フェイスネットワーク

3489 東証スタンダード市場

[企業情報はこちら >>>](#)

[企業調査レポートはこちら>>>](#)

2026年6月11日(木)

執筆：フィスコアナリスト

渡邊俊輔

FISCO Ltd. Analyst Shunsuke WATANABE



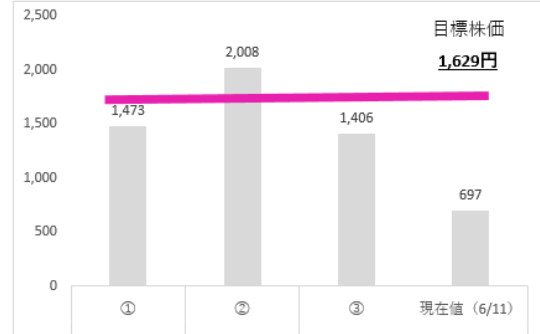
FISCO Ltd.
<https://www.fisco.co.jp>

フェイスネットワーク | 2026年6月11日(木)
 3489 東証スタンダード市場 | <https://faithnetwork.co.jp/ir/>

レーティング : Buy 目標株価 1,629 円で 131.7%の上値余地

【高級マンション開発、土地仕入から設計・施工・販売・管理までをワンストップ対応】2029年3月期までの営業利益 CAGR (2026年3月期実績と比較) を+12.4%と予想、今後1年程度の目標株価を1,629円とした。

	27/3月期	28/3月期	29/3月期
PER (倍)	5.48	4.84	4.17
PBR (倍)	1.40	1.33	1.27
ROE	25.6%	27.4%	30.4%
売上高成長率	10.0%	12.4%	16.2%
営業利益率	17.0%	17.0%	16.0%
営業利益 (億円)	63.0	73.0	80.0
会社予想	63.0	73.0	80.0
フィスコ予想	63.0	73.0	80.0
コンセンサス	-	-	-
純資産 (億円)	148.5	156.7	164.2



業績概況/中期経営計画の進捗状況

高齢化の進行に伴い、資産承継対策を目的とした不動産取得需要は底堅く推移する見込み。また、同社が物件開発するエリアにおける不動産賃貸需要も堅調であり、賃料水準も緩やかな上昇が見込まれ、市場環境は追い風。

概要

当社アナリストのコメント

直近決算

2026年3月期の実績は、売上高 32,916 百万円 (前期比 10.0%増)、営業利益 5,632 百万円 (同 24.6%増) だった。物件大型化や事業展開の拡充を着実に進めた結果、増収増益を達成。高付加価値化に伴う物件平均単価の上昇により、売上高総利益率は前期比 2.6 ポイント上昇、営業利益率は同 2.0 ポイント上昇した。

2027年3月期を初年度とする3ヶ年の新中期経営計画を発表した。最終年度の2029年3月期に売上高 500 億円、営業利益 85 億円の達成を目指す。物件価値の最大化により売上高総利益率 25% 以上を維持しながら、開発棟数の拡大及び物件の大型化を推進する。エリア戦略では従来の城南3区を中心に、港区など東京中心エリアでも展開を加速する。

中計

2ヶタの増収に対し、利益がそれを大きく上回って伸長した背景には、デザインや居住性の向上を通じた入居者の体験価値の訴求が寄与した。物件価値の最大化を軸とした戦略が収益性の改善に直結した形である。また、不動産マネジメント事業によるストック収益も着実に積み上がり、収益構造の安定化が進んだ。

顧客ターゲットを従来の富裕層から超富裕層及び一般事業法人へと拡張し、物件大型化により単価を引き上げる戦略。売上高 CAGR15.0%は過去3年の同 21.5%に比べ控えめである。また、利益率は現状並みを前提としており、利益計画に過度な前提は置かれていない。開発棟数増加計画については、現状の施工体制で対応可能であり、用地確保が計画通りに進めば、中計目標の達成は十分視野に入る。

投資のポイント

強み/競争力の源泉

土地の仕入れから設計・施工・販売・賃貸募集・物件管理までを自社内で完結させる「ワンストップサービス」が強み。市場ニーズが堅調推移する中、画一的な開発ではなく、デザインや機能性など物件価値の最大化を通じて、高単価でも選ばれる商品力は定評。

株価のアップサイド要因/変化の兆し

超富裕層シフトにより利益率の上振れ余地もある。売上の中計達成が視野に入れば、利益の引き上げにつながり、目標株価は 1,629 円を上回ることになる。ROE30%達成に向けて、40~50 億円の戦略投資や自己株取得が必要な点もアップサイド要因である。

フェイスネットワーク | 2026年6月11日(木)
 3489 東証スタンダード市場 | <https://faithnetwork.co.jp/ir/>

株主還元

「累進配当」を導入し、6期連続で増配実施。配当性向は35%、配当利回りは6%を超える高水準。利益成長と連動した安定的な配当成長が期待できる点は、投資家にとって魅力的である。

Buy : 目標株価の設定時において、目標株価が現在値より10%以上である。
 Neutral : 目標株価の設定時において、目標株価が現在値より-10%から+10%の範囲内。
 Sell : 目標株価の設定時において、目標株価が現在値より-10%以下である。
 Suspended : 目標株価を停止。
 ※投資判断および目標株価は概ね1年後の想定。

ディスクレーム(免責事項)

株式会社フィスコ(以下「フィスコ」という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行為および行動を勧誘するものではありません。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したものです。フィスコは本レポートの内容および当該情報の正確性、完全性、的確性、信頼性等について、いかなる保証をするものではありません。

本レポートは、対象となる企業の依頼に基づき、企業への電話取材等を通じて当該企業より情報提供を受け、企業から報酬を受け取って作成されています。本レポートに含まれる仮説や結論その他全ての内容はフィスコの分析によるものです。

本レポートに掲載されている発行体の有価証券、通貨、商品、有価証券その他の金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。本レポートは将来のいかなる結果をお約束するものでもありません。お客様が本レポートおよび本レポートに記載の情報をいかなる目的で使用する場合においても、お客様の判断と責任において使用するものであり、使用の結果として、お客様になんらかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかんを問わず、いかなる責任も負いません。

また、本レポートに掲載されている発行体と当社(IR コンサル部)は現在または将来において、(アナリストレポートの作成や動画配信、IR コンサルティングサービスなどの)有償の取引を行っている/行う場合がございます。

本レポートに記載された内容は、本レポート作成時点におけるものであり、予告なく変更される場合があります。フィスコは本レポートを更新する義務を負いません。本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、フィスコに無断で本レポートおよびその複製物を修正・加工、複製、送信、配布等することは堅く禁じられています。

フィスコおよび関連会社ならびにそれらの取締役、役員、従業員は、本レポートに掲載されている金融商品または発行体の証券について、売買等の取引、保有を行っているまたは行う場合があります。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

■お問い合わせ■

〒107-0062 東京都港区南青山 5-13-3

株式会社フィスコ

電話 : 03-5774-2443 (IR コンサルティング事業本部)

メールアドレス : support@fisco.co.jp